まちを、人を想いたくなる情報誌

広報湯前

Public Relations

Since1962.

https://www.town.yunomae.lg.jp/

3

The Monthly

Mar_2020

Vol.465

もうすぐ一年生。

◎特集

料理のキヲク

初雪の中で春を探す

龍神ハナグリ石神社

龍神の化身といわれる七つ穴の巨石をご祭神とする龍神ハナグリ石神社。ウメが一斉に花を咲かせて春の訪れを告げる名スポットでもある。

2月13日、4月並みの陽気に誘われてウメの花が芽吹いていた。4日後、急激な冷え込みで初雪を観測。翌朝、花は雪の冠をかぶり、枝は氷をまとった。まるで別世界だ。

「チュンチュン」「ホーホケキョ」。あたりから聞こえてくる鳥のさえずり。やってきたのは町の鳥のメジロ。冬の寒さがひょっこりと顔を出してもお構いなし。元気に飛び回って春を探していた。

CONTENTS

町の鳥「メジロ」

町の花「ツツジ」

町の木「ヒノキ」

注目のわだい

今月の記事

3月の表紙

ドキドキがワクワクへ

4月に湯前小学校へ入学する湯前保育園、慈光こども園の年長児の入学体験が2月14日に行われました。5年生の先輩に校内を紹介してもらい、1年生とはクイズで交流。不安のドキドキは期待のワクワクへと変化。次第に「はい」の返事も大きくなりました。

■撮影日時　2月14日　■撮影場所　湯前小学校

町民憲章
Town's People Charter

一.健康で心豊かなまちをつくりましょう

一.平和·勤勉·明朗なまちをつくりましょう

一.自然を人を郷土を愛するまちをつくりましょう

一.活力があり未来あるまちをつくりましょう

私たちは湯前町民であることに誇りを持ち、豊かで明るく住みよい町にするために町民憲章をここに定めます。

特集

料理のキヲク

【山ん神のお供え物】

取材協力＝山野草会

2月6日、いつもより少しぎやかな北御門浩さん宅の調理場。山野草会の会員が地域で続いていた山ん神（山の神様）のお供え物を再現していた。調理場に立つのは北御門逸女（いつめ）さん（77＝上染田）、澁谷雅代さん（84＝下城）、岩木照子さん（91＝下染田）、早川千恵子さん（70＝上村）。4人はともに薬膳料理を学んでいたメンバーで山野草会の活動は20年以上になる。

5月は節句、6月は田植えのよけまん（おやつ）…10月は里宮神社秋の例大祭時に家庭で客人をもてなすための料理など。昨年5月から毎月第一木曜日に地域や季節行事にちなんだ料理を再現し始めた。

お供え物は木を切ったり、山を削ったりするときに山の神様の怒りを鎮めるためのもの。林業を営む人やその家族がまつりごととして定期的に行う。「地区で行っていた山ん神まつりは次第に薄れてしまい最後はうちだけになった。料理をつないでいくというつもりはないが、もったいないとは思う。私たちが子どもの時から見てきた料理を残していけば何かのためになるのでは」と澁谷さんは取り組んだきっかけを語る。

米はざるに入れて水で洗う。魚はイワシ。「幼いころはイワシが安くみんなバケツで買っていた」と岩木さん。早川さんがフライパンで焼き、北御門さんが皿に盛り付けて塩、焼酎、榊（さかき）を添える。

「昔『鶏の汁』と呼んでいたものは『つぼん汁』に、『ねったくり』は『ねったんぼ』に変わった。作り方が変化したものもある。料理を見るとその時、その場所で何があったのか思い出す。今のうちに記録しておきたい」。会員は口をそろえて今日も腕を振るう。

手作りと春のぬくもり。

ことしはねずみ年でチュー

人吉球磨にいち早く春の訪れを告げる「ひな祭り」。
2月上旬から始まり3月22日まで各地で
色鮮やかなひな人形が飾られている。
中でも湯前の展示は温かい。
会場が「手作り」であふれているからだ。
さあ、ことしも出かけよう。
癒しの時間が流れる場所へ。

一つ一つに命を吹き込んで。

手作りのひなまつり展＝ひなの会

町内のパッチワーク愛好家でつくる「ひなの会」(姉川美恵子代表)の手作りのひなまつり展が湯前駅レールウイング内の展示体験販売施設で始まった。

ひな人形で町内に春のにぎわいをつくろうと開かれ18年目を迎えた。「ねずみの嫁入り」など干支にちなんだかわいらしい作品や町の風景をモチーフにした3㍍の大布絵をメーンに吊りびな、小物など約700点がずらり。心を込めて縫い上げられた作品は今にも動き出しそうなほどの作り込みだ。

「お茶でもどうぞ」。優しく来客をもてなす会員。心温まる展示は内外に知れ渡り昨年も3千人以上が来場した。

2月9日に開かれたオープニングイベントで姉川代表が「ほっこり楽しい会場となっている。(パッチワークが大好きな)仲間と古布を大切にしながら一針ずつ縫った。ことしもたくさんの人との出会いを楽しみに頑張りたい」とあいさつし、出席者は甘酒で乾杯した。期間中は無休。観覧時間は午前9時30分から午後4時までとなっている。

ここに来ると気持ちが晴れる。

布と遊ぼう展＝いのかくら

布遊びグループ「いのかくら」による第８回布と遊ぼう展が永山哲男さんの古民家（上猪）で開かれ布飾りやひな人形が色鮮やかに飾られている。

作品を手掛けるのは趣味を通じて集まった町内外の９人。毎週一度集まりおしゃべりを楽しみながら手を動かす。八畳二間の和室には桜や消防の法被をイメージしたタペストリー、下げもの飾り、テーブルセンター、小物などが並ぶ。昨年入会した新会員たちも「早くみんなに追いつきたい」と目を輝かせて製作にとりかかっている。

毎年口コミで人気が広がり、リピーターも多数。来場者が打掛や茶菓子用の食材などを提供して花を添える。茶が振る舞われる奥の部屋では来場者が「嫌なことがあってもここに来ると気持ちが晴れる」と話すように時間を忘れるほどの居心地の良さ。会員の永山治実さん（68＝上猪）は「見に行きます、頑張ってくださいと連絡をもらうことがうれしい。ゆっくりとやっていきたい」と温かく来客をもてなしている。

【武道のチカラ】

日の丸をかけて今、勝負の時――

Ishigami Kaito

得意技以外の練度を高める

【石神絵翔】

選考会に出場できても世界大会に出場できなければ意味がありません。得意技の中段突きだけでなく練習で違う技も磨くことで代表選手に選ばれたいです。

船越義珍杯第15回少年・少女及び熟練者世界空手道選手権大会選考会

空手世界一を決める「船越義珍杯第15回少年・少女及び熟練者世界空手道選手権大会」が10月に国内で開催される。3月15日、29日に東京都で開かれる日本代表選手の選考会に空手クラブ陽心館（藤岡孝史館長）の石神絵翔（同3年＝古城）、石井愛子（湯前小6年＝馬場）、河内杏華（中学1年＝多良木町）が組手で挑む。

選考会に集まるのは実績を残した一握りの選手のみ。石神は昨年の全国大会で3位、石井は九州選抜大会で優勝、河内は同大会で2位と結果を残した。世界大会出場を目指し毎週の試合や練習にも熱が入る。藤岡洋史副館長は「選考会に出ること自体がすごいこと。その日に審判が下され、たった一分で終了することもあるほど厳しい。3800人の町からでも日本代表になれることを証明してほしい。選手の活躍が町の子どもたちの価値観を変えるきっかけになり、地域を盛り上げることができれば」と熱い思いを語る。

Ishii Aiko

みんなが喜ぶような結果を

【石井愛子】

自分の弱い部分を直せるように積極的に自主練習に取り組み圧倒的に勝てるようにしたいです。家族をはじめみんなを喜ばせられるような結果を出したいです。

Kawauchi Kyoka

自分に合ったやり方を探す

【河内杏華】

家族に感謝をしています。練習・自主練習で技を磨いていきます。自分の弱点を見つけ、自分に合ったトレーニングで克服することで代表選手に選ばれたいです。

新年度の入会者を募集しています

子どもからご年配まで年齢問わず大歓迎です。見学、無料体験も随時受付中。ダイエットやストレス解消にも効果的。指導員全員がスポーツトレーナーの資格を持っているので安心安全です。

■育成コース（強化選手の育成）
選手として本気で全国や世界を狙える選手を育成するためのコースです。試合、練習試合の遠征などもあります。

練習日時　毎週月、水、金曜（試合前などは増える可能性あり）午後6時30分～午後9時

場所　慈光こども園（基本コースも同様）

■基本コース（途中から育成コースに変更も可能）
基本や形を楽しみながら健康づくり、体力の向上、礼儀礼節を指導します。黒帯の取得もできます。

練習日時　毎週月、金曜　午後6時30分～午後8時

■申込先　コーチ 多良木智晴 ☎090（7165）6787

【武道のチカラ】

気合で負けない。苦しいときはみんなで乗り越えてきた——。

Player's Name

先鋒	那須 啓太
次鋒	黒木 聡真
中堅	藤岡 慈将
副将	久保田 碧吏
大将	田爪 快周

同級生５人がつかんだ
９年ぶりの栄冠

第47回球磨人吉中学校柔道選手権大会

第47回球磨人吉中学校柔道選手権大会は1月26日に多良木町民体育館で開かれ、湯前中学校柔道部（岩坂秀彦監督）が9年ぶりに団体戦で頂点に立った。部員は2年生5人。人数はギリギリ。だが一つの試合も落とさなかった。

大会は球磨郡柔道協会、球磨人吉中学校体育連盟が主催。団体戦は一チーム5人の総当たり戦。管内8校から6チーム（合同チーム含む）が出場した。

初戦の人吉第三中戦。2対1と負け越した状態で大将・田爪快周（かいしゅう）が値千金の一本勝ち。試合の内容差で勝利した。

「大将に負担をかけてしまった。次からは迷惑をかけないようにしよう」。中堅を務めた主将の藤岡慈将（まなと）を中心に全員の心に火が宿る。次戦の錦中から4試合目のあさぎり中まですべて3対1で勝利。最後の人吉第二中戦では先鋒から三連勝で試合を決めた。

主将は「絶対に優勝するために、きつい練習も5人で声を出して支え合ってきた。選手の半分以上は怪我をしていたが気合で負けなかった。今夏の中体連では団体個人ともに全員が県大会に出場して入賞したい」と試合を振り返りつつ夏を見つめる。

湯前少年柔道クラブで小学生時代から5人を指導している藤岡教顕（のりあき）監督は「中礼雄一コーチの『最後は気持ちの勝負』という教えを実践していた。勝てない時期もあったが、徐々に自信をつけ、自ら声を掛け合って相手に向かっていく姿に感動した。ポイントゲッターがいる訳ではないが、お互いを助け合えるチームワークが何よりの強み。礼儀礼節を身に着け、人間として成長することで勝ち進める選手になってほしい」と期待をかける。

↑2年連続の出場で入賞に貢献した栗原泉

↑たすきを受け取り前を追う落合諒

郡市対抗駅伝

代表3選手が力走

第37回熊日郡市対抗女子駅伝は1月26日、熊本市のびぷれす熊日会館前を発着点とする7区間28キロのコースであり、県内各郡市から19チームが出場。球磨郡は3区(3・8キロ)に深水帆乃華(湯前中2年=瀬戸口)、5区(5キロ)に栗原泉(千原台高3年=上染田)を抜擢。昨年11位から6位へ飛躍した。2年連続の5区となった栗原は連戦による疲労で痛み止めを打っての出場。それでもしっかりとレースを組み立てて区間5位の二人抜きを達成。3区には実業団選手や高校生らも出場する中、深水は順位を一つ上げてたすきを渡した。

第46回郡市対抗熊日駅伝は2月9日に天草市役所前をスタート、びぷれす熊日会館前をゴールとする14区間103・3キロのコースであり、県内各郡市から19チームが出場。球磨郡は5時間29分22秒で3位となった。落合諒(まこと)(湯前中3年=中猪)は11区(4・4キロ=中学フリー)で登場し、13分44秒の区間2位。区間記録まであと5秒に迫る走りで貢献した。

都道府県対抗駅伝に二人が出場

栗原、落合は日本一の都道府県を決める全国都道府県対抗駅伝にも出場。1月12日に京都府で開かれた女子駅伝(9区間=42・195キロ)では栗原が5区(4・1075キロ)で区間20位、1月19日に広島県で開かれた男子駅伝(7区間=48キロ)では落合が2区(3・8キロ)で区間26位タイとなった。

<競技結果>

■郡市対抗・女子

※(通過順位)〔区間順位〕

⑥球磨郡　1時間40分00秒

▼3区(3・8キロ)

深水 帆乃華　14分41秒　(16)〔15〕

▼5区(5キロ)

栗原 泉　16分31秒　(9)〔5〕

■同・男子

③球磨郡　5時間29分22秒

▼11区(4・4キロ=中学生フリー)

落合 諒　13分44秒(3)〔2〕

■都道府県対抗・女子

⑭熊本　2時間19分35秒

▼5区(4・1075キロ)

栗原 泉　13分46秒　(16)〔20〕

■同・男子

⑦熊本　2時間18分44秒

▼2区(3キロ)

落合 諒　8分47秒　(13)〔26〕

隊員目線でリポート Journal

↑さまざまな連携の核となる軽巡洋艦球磨記念館(里宮神社)

Pick up
軽巡洋艦球磨記念館/
おしゃベリースはなから

歴史のつながりが地域を盛り上げる

里宮神社は軽巡洋艦球磨の艦内神社でもあり、境内には記念館があります。今回は軽巡洋艦球磨にゆかりのある「里宮神社」、軽巡洋艦矢矧(やはぎ)にゆかりのある矢矧神社(愛知県岡崎市)、戦艦大和記念碑の慰霊を行う「東海大和会」、3団体の連携が決まったそうです。

現在、人吉球磨は「山の中の海軍のまち」として本町の軽巡洋艦球磨記念館、錦町の「ひみつ基地ミュージアム」、人吉市の「高木惣吉記念館」の3カ所を巡れるような取り組みをしています。新たに3艦連携が始まれば県内外からの観光客や参拝客の誘致が見込まれ、さまざまな相乗効果が期待できます。

今では「艦隊これくしょん」というゲームから軍艦や戦時中の時代背景に興味を持つ若者も増え、若者の参拝客も増えてきているそうです。きっかけはどうであれ、このような取り組みをしていただくことで、それぞれの神社や地域の認知度が上がっていくのはありがたいことですね。

ゆるっと近況報告　真似したいハンドメイド

レールウイングの展示体験施設がおしゃれな空間に変わった1月中旬～下旬。浅鹿野区民が中心に集まり、趣味で楽しく小物作りをする「おしゃベリースはなから」の皆さんのハンドメイド作品が展示されていました。個人的に植物などを使ったハンドメイドが好きで、準備中からのぞかせてもらっていましたが、とても素敵な作品ばかりでした。ゆくゆくは自分でもいろいろなハンドメイド作品を作っていきたいと思う椎葉でした。

地域おこし協力隊
椎葉 賢也

Monthly Topics
1カ月のできごとをお知らせします

Topic 04 1年間の学びを披露
湯前小学校学習発表会 2/1

湯前小学校の学習発表会が2月1日に同校体育館で開かれ、全校児童192人が学年ごとに総合的な学習の時間の成果を保護者らに披露しました。

たくさんの人に児童の頑張りを見てほしいと昨年から休日に合わせ、ことしは「伝えよう！ 私たちの学びを みんな輝け湯前っ子」のテーマで開催されました。 菅原浩子校長は「今までの練習の成果を披露して一人一人が輝ける発表会にしてほしい」とあいさつ。学年ごとに発表し、4年生は幸野溝の歴史をクイズ形式で分かりやすく伝えたあと、和太鼓やリコーダーの演奏を披露。5年生は水俣病の歴史、6年生は時代ごとの戦いの歴史を劇風にして「周りへの感謝の気持ちを持ち続けたい」などと発表していました。

↑1年間の学習の成果を披露。たくさんの住民もかけつけた

Topic 06 ともに節目を祝う
湯前小学校6年生親子植林

↑親子で会話をしながら仲良く植林

湯前小学校6年生と保護者70人が2月10日に田上の町有林（尾谷～大谷）で卒業を記念した植林を体験し、スギの苗木350本を植えました。手を動かしながら会話を弾ませ、笑顔で汗を流していました。

Topic 05 思い出の作品できたよ
湯前小6年生が卒業記念品を作成

↑記念品作りを笑顔で楽しんだ児童

卒業を記念する陶芸教室が2月6日に湯前小学校で開かれ、6年生36人が老人クラブ陶芸部会の会員8人から教わり、マグカップを製作。模様をつけるなどして個性あふれる作品ができあがりました。

CONTACT ☎0966(43)4111
取材の依頼は総務課まで。あなたからの情報をお待ちしています。

Topic 01 2020東京を楽しもう
オリパラ巡回展 2/8 ～16

B&G財団（前田康吉会長＝東京都）は2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて2月8日から16日まで本町の海洋センターでオリンピック・パラリンピック巡回展を開催。日本代表選手や同財団にゆかりのある選手などの競技写真を展示しました。

地域でオリンピックやパラリンピックをはじめスポーツの興味や関心を高め、障がい者への理解を深めるために開催。テニスの錦織圭選手や水泳の北島康介選手など有名アスリートや全国海洋センター、海洋クラブにゆかりのある選手たちの迫力満点の競技写真、選手のサイン入りパネルなど約50点が展示されました。

2月16日には同時イベントとしてパラリンピックスポーツの体験会も開かれ、29人の町民が正式種目の「ボッチャ」※に汗を流しました。

↓名場面を写真で振り返ることができる

※ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに赤・青それぞれ6球ずつのボールを投げたり転がしたり他のボールに当てたりしていかに近づけるかを競う競技

Topic 03 雑貨、体験でにぎわう
ガールズフェスタ

↑かわいい小物が並ぶお店

2月9日、「バレンタイン前にきれいになろう」をテーマにレールウイングでイベントが開かれました。ハンドメイドの小物や飲食の販売、ハーバリウム・キャンドル作り体験など14店でにぎわいました。

Topic 02 夢を持って過ごして
湯前中学校立志式

↑夢が毎日を輝かせることを伝えた中尾さん

2月7日に同校体育館で開かれた立志式では車いす陸上競技選手の中尾有沙さん（佑和會）が全校生徒80人に講演。不運な事故にめげず日本代表を目指す中尾さんから夢を持つことの大切さを学びました。

Dietary habits

管理栄養士だより

ビタミンACE(エース)でウイルス予防

いつもの食事にビタミンＡＣＥを含む食材を取り入れてみませんか。ウイルスから体を守るために免疫力を高めましょう。

ビタミンＡ

皮膚や粘膜を強くしてウイルスの侵入防止

肉類、ニンジン、カボチャ　など

ビタミンＣ

皮膚、血管、筋肉を丈夫にしてウイルス撃退

ピーマン、ブロッコリー、レモン　など

ビタミンＥ

血液の巡りを良くして免疫力アップ

ナッツ類、ツナ缶、カボチャなど

管理栄養士　田中 朋子

RECIPE

ビタミンＡＣＥが一度にとれる『かぼちゃのきんぴら』

【作り方】

油を熱したフライパンに千切りのカボチャを入れて炒め、砂糖を入れる。一呼吸したら調味料を加えゴマをまぶす

（材料）

カボチャ…1/4個、油…大さじ１、酒・砂糖・しょう油・ゴマ…各大さじ１

Ecolog

ごみ情報

エアコン、テレビ、冷蔵・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機は・・・

指定業者や購入先へ

ごみ収集もクリーンプラザ持ち込みも×

■処分方法

方法１　購入先が分かるなら　　購入先に引き取ってもらう

方法２　新しく買い換えるとき　　購入先の小売業者に引き取ってもらう

方法３　（株）高木栄商店（☎0966-22-2514）※へ問い合わせる

注：郵便局で家電リサイクル券を使って料金の支払いを済ませておいてください

※人吉球磨の指定取引場所

３月の不燃物収集	４日（第１水曜）
	18日（第３水曜）
ごみ収集休み日	20日（金曜・春分の日）

■リサイクルのルールを守ろう

- ○白色トレイ…きれいに洗って乾かす
- ○色・柄トレイ…燃えるごみに出すか回収している店舗へ持ち込む
- ○米袋…紙類に出すときは汚れがないか、米粒が入っていないか確認する
- ○ペットボトルのフタとラベル…燃えるごみ
- **○ガラスやライターなどの燃えないごみを有害ごみ置き場に持ち込まない**

１月の一人当たりのごみの量

18.68kg（先月から１.55kg↑）

※リサイクル品を除く

	12月分	１月分	昨年の１月分	
燃えるごみ(kg)	59,010	66,710	60,730	5,980
燃えないごみ(kg)	5,430	3,260	1,960	1,300
リサイクル品(kg)	16,050	11,170	13,210	▲2,040
粗大ごみ(kg)	730	800		
有害ごみ(kg)	80	50		

Health

保健師だより

町民の安心、笑顔を守れるように

中西保健師長、保健活動を振り返る

長年、町の保健事業を支えてきた中西博子保健師長が３月末に定年退職を迎えます。今回は中西保健師長に話を聞きました。

Q.一番思い出に残っている保健師活動は何ですか？

A.家庭訪問での町民の皆さんとの出会いです。町内くまなく回ってあらゆる世代の人を施策につなげてきました。

Q.退職後にやってみたい活動は何ですか？

A.保健師としてのオファーにはどこでも応じるつもりです。今までの経験を生かしていきたいです。

Q.最後に、これからの湯前町の保健活動に期待することや後輩保健師へのエールの言葉をお願いします。

A.法律は少しずつ変わっていきますが、町民の皆さんの暮らしや安心、笑顔を優しく守ってもらえたらと思っています。

中西保健師には、たくさんのことを教えていただきました。これからも保健師の先輩として、町の保健活動のご助言やご協力をいただきたいです。先輩から学んだことを生かし、後輩の私たちも頑張っていきたいと思います。

保健師　野々原 亜紀

Books

読書のススメ

中央公民館図書室　☎0966（43）2050
２週間／一人５冊まで　平日 AM8:30～PM5:00 土日・祭 AM9:30～同

死ぬまでに一度は行ってみたい絶景神社

PHP研究所

一生に一度の忘れられない旅になる。潮風にたたずむ「大洗磯前神社」、天空の鳥居「高屋神社」。眺めるだけで癒し効果がある神社43社を厳選。

ふしぎなはなや

竹下 文子（著）
フレーベル館

けんたの家は、花屋です。いろんな花が咲いていろんな人が買いに来ます。でも、何だか不思議なことが起こるんです…。

ツナグ 想い人の心得

辻村 深月（著）
新潮社

顔も知らない父親、事故死した幼い娘、片思いしていたあの人に、もしも会えるなら。一生に一度だけの死者との再会を叶える使者「ツナグ」。依頼者たちは誰にも言えぬ想いを秘めていた一。

のはらのひなまつり

神沢 利子（著）
金の星社

色紙で作ったともこのおひなさまが、風にとばされて、たんぽぽのはらの動物たちのところへ。人も動物も一つになれる世界で、ひなまつりの楽しい情景をいきいきと伝える。

令和２年１月１日～31日

戸籍の窓

ご結婚おめでとう

〈 兼田 遼一（上里２）
　 関 七海（神奈川県）

〈 山田 竜二（天草市）
　 平川 優紀（田上）

〈 杉浦 佳樹（愛知県）
　 中島 千夏（野中田３）

〈 山本 蓮司（瀬戸口）
　 原口 茉登香（鹿児島県）

お誕生おめでとう

椎葉 颯真(そうま) 祥希（中里２）

ご冥福をお祈りします

森下 キヨ子（下城）
森山 昭敏（下村）
石原 千鳥（下村）
浅生 國勝（中猪）
谷口 誠之助（野中田１）

香典返し

田嶋 美里（上里３）
林 敦子（下城）
谷口 浩介（野中田１）
森下 憲一（下城）
甲斐 さをり（野中田１）
浅生 立子（中猪）
谷口 クニエ（野中田１）

インスタグラムで読み込んで
青年団の活動をチェック

Community

青年団だより
No.6

広報部長
森川 未月

もうすぐ春ですね、と言いたいところですが寒い日が続きます…。私たちは寒さに負けずに活動しました。

2/16(日)
社協誕生会協力

2/24(日)
婦人会合同ごみ拾い/球青協総会

3/20(金)
湯前町青年団総会

Topic01
里宮奉納 ミニサッカー大会

2/9(日)

小学生3チーム中学生2チームが参加。全チーム若さ溢れる試合を展開していました。試合が終わったあとは婦人会と合同で炊き出しをして豚汁を振る舞いました。

Topic02
球青協駅伝大会10年ぶりV
2/11(火)

年々優勝から遠ざかっていた湯前町青年団ですが、週3回の練習を重ね優勝することができました。第50回という記念する大会で優勝できてとてもうれしかったです。

Sport

3月は各教室で無料体験会
湯前さわやかクラブ「だんだん」会員募集

■総合運動クラブ無料体験会（小学3～6年生）

児童が放課後に学校で体力づくりや仲間づくりをするためのクラブです。住民がバドミントン・バレー・バスケットボール・陸上競技など種目にとらわれないスポーツ種目体験を指導します。

期　日　3月3日（火）、6日（金）、10日（火）、13日（金）、17日（火）
時　間　午後4時30分～午後5時30分
会　場　湯前小学校体育館
準備物　体操服、体育館シューズ
対象者　小学3年生～6年生（4月以降は4～6年生が対象）
その他　4月以降はだんだんジュニア年会費（3000円）が必要です。

■定期教室　※○は日中、★は夜間教室

体を動かすことはストレス解消にも効果的。「だんだん」はひと月単位でも入会でき、初心者でも気軽に参加できます。

○歌声ひろば（水）　○トランポリン・スラックライン（土）
○総合運動クラブ（小4～6）　★ソフトテニス（水・木）
★バレー教室（火）　★フットサル（火など）　★卓球（火、木）
★バドミントン（木）　★ボウリング　★水中運動教室（夏期のみ）

※（）内は開催曜日などの一例。詳細は事務局まで
※トランポリン教室は要別途月謝。ボウリングは要別途プレー代

■年会費　大人　6000円　中学生以下3000円
ファミリー会員　二人目以降半額

問「だんだん」事務所（B&G海洋センター）
湯前町1693-2　☎0966(43)4555

Public Relation

おかげさまで7年――

熊本県広報コンクール

初2部門特選 広報紙は7年連続

第63回熊本県広報コンクールの最終審査が1月15日に熊本市の熊本日日新聞本社であり「広報湯前」が広報紙・町村の部で1位となる特選に7年連続で選ばれ、熊本県広報協会を受賞。組み写真の部でも初の特選を受賞しました。

コンクールは市町村広報紙のレベルアップを目的に開催され、県内自治体の広報担当課でつくる県広報協会と熊日新聞社が主催。県内の市町村から広報紙の部に22点、広報写真・組み写真の部に119点の応募がありました。

本町は広報紙の部に令和元年9～11月号、組み写真の部には里宮神社の紅葉ライトアップイベントを撮影した同12月号の8～9ジペーを提出。紙面は審査員から「すべての分野でワンランク上」「特集は地域の課題を捉え取材力もすばらしい。この町に住んでみたいと思わせる」「写真は明るくて気持ちが良い。空き具合が計算された美しいレイアウト」などと評価されました。11月号と組み写真はことし5月に行われる全国広報コンクールに熊本県代表として出品されます。

町村の部では球磨村やあさぎり町、写真の部でも人吉市などが入選し人吉球磨郡市勢の活躍が光りました。

■審査結果

〈広報紙・町村〉
▼特選　広報湯前　（湯前町）
▼入選　広報くまむら　（球磨村）
▼佳作　広報あさぎり　（あさぎり町）
ほか1作品

〈同・市〉
▼特選　ウキカラ　（宇城市）
▼入選　くまもと市政だより（熊本市）
▼佳作　広報こうし　（合志市）
ほか1作品

〈広報写真・組み写真〉　※管内関係
▼特選　秋夜を照らす。（湯前町）
▼佳作　おくんち祭（人吉）

〈同・一枚写真の部〉　※管内関係
▼佳作　地域の若っかもん
（あさぎり町）

いつも取材にご協力いただきありがとうございます

編集後記

▼今月は山野草会にお邪魔しました。料理中に教えてもらったのは当時の町の様子や人物。語ってくれる人がいなければ後世につながっていきません。広報紙には保存・記録する役割もあります。分野を問わず町の良さを残していきたいものですね。

▼ことしも広報コンクールで賞をいただきました。取材先では「広報の写真展を開いてほしい」とありがたい声も。私が普段見ている皆さんの素敵な姿を伝えられたならば、これほどうれしいことはありません。ふるさとと皆さんをつなぐ広報湯前であれば良いなと思います。

▼広報担当7年目。すっかり置きっぱなしになったマイカメラ。妻の一言で持ち出しドライブへ。たまたま寄った場所は桜が満開。画面に映った我が子と妻の笑顔。「カメラを持ってきてよかった」。そう思える瞬間でした。（宏）

まちを、人を想いたくなる情報誌
広報湯前
Public Relations Since1962.
3 Mar 2020
Vol.465

歴史を知る きっかけに――

市房山神宮里宮神社（工藤維春（これはる）宮司）と愛知県岡崎市の矢矧（やはぎ）神社が軽巡洋艦のイラスト入り御朱印長を合同で作成。2月16日から頒布された。

旧日本海軍の軽巡洋艦「球磨」には市房山神宮の神様がまつられていた。里宮神社では昨年から同艦のイラストを使用した御朱印の授与を開始。軍艦にかかわる御朱印は矢矧神社（軽巡洋艦矢矧）に続き2例目だった。全国の艦内神社を巡る参拝者が2社をつなぎ、慰霊の輪を広げようと取り組みが始まった。里宮神社の御朱印帖は青色で表には同神社に寄付された龍の絵、裏には球磨のシルエットが描かれている。工藤宮司は「歴史を知ってもらうきっかけになれば」と思いを語る。

スマートフォンなら「マチイロ」

アプリ「マチイロ」を使うとスマートフォンで紙面が読みやすくなります。QRコードを読み取り簡単な登録を済ませてください。

※アプリのダウンロードや登録は無料ですが通信料は利用者負担です
※アプリの閲覧中に広告が表示されますがその内容に本町は一切責任を負いません

令和2年2月28日発行第465号
発行／湯前町役場総務課 https://www.town.yunomae.lg.jp/ 〒868-0621 熊本県球磨郡湯前町1989-1 TEL0966-43-4111 印刷／㈱CAP